

NOSAI 近畿版

購読の申込みは
申し込み提供まで
下記まで
農業共済組合連合会
農業共済組合
市町事務組合

滋賀県 ☎077(524)4688
京都府 ☎075(222)5700
大阪府 ☎06(6941)8736
兵庫県 ☎078(332)7145
奈良県 ☎0744(21)6312
和歌山県 ☎073(436)0771

兵庫県丹波篠山市 住民主導で活性化

農地保全に挑戦

大山の農業・農村を考える懇談会

農作業受託や 草刈り応援隊

【兵庫支局】丹波篠山市大山の住民などで構成する「大山の農業・農村を考える懇談会」は、受け手のいない農地の増加に歯止めをかけようと、作業支援や農家収入の向上に取り組む。農作業受託の組織「株式会社アグリサポート」を設立し、地元の大規模農家との連携を確保して、地域農業の存続を図る。

大山地域は14集落からなり、山林が8割を占める中山間地。約200㌫の農地で水稲や「丹波黒」大豆が栽培されている。

地域の活性化を進める大山郷づくり協議会が、受け手のいない農地増加の問題を解決するため、「大山の農業・農村を考える懇談会」を2013年に立ち上げた。

同会では、全農家を対象としたアンケートを実施。その結果、30%の農家が5年以内に離農または縮小を考えていることがわかった。そこで、国の農村集落活性化支援事業を活用し、各集落での座談会や先進地視察を行い、地域の強みを課題解決に生かす「大山地域将来ビジョン」をまとめた。

ビジョンの柱は「大規模農家や新規就農者が営農しやすい環境づくり」「営農支援組織による援農活動とリタイア農家のリカバリー」「特産品等の販売力・付加価値向上による農業収入の向上」の三つとし、地域が今後進むべき旗

大規模農家と 連携プレーで

このビジョンをもとに、大山地域内の農作業と農地を受託する組織として、18年3月に株式会社アグリサポートを設立。

活動は一般的な農作業の他、社内に草刈り応援隊を設け、草刈り作業の支援も行って、18年度は3㌫(4集落)の草刈り作業を受託した。さらに、市内の大規模農業

法人・株式会社アグリヘルシーファームとの連携体制を整備。耕起や収穫などの作業はアグリヘルシーファームが行い、水管理や草刈りなどの作業はアグリサポートが行うこととした。この連携により、18年度は1㌫の農地を受託した。

アグリサポートの森本恵太郎社長(65)は、「一つの田んぼを中と外で分けるイメージ。外の農作業は大規模農家。外の水管理や草刈りは地域。共存共栄し、地域の農を守りたい」と意気込む。(森本)



「草刈り応援隊」は昨年度、3㌫の作業をこなした



県外からの視察に応じることも。説明する森本社長(左)